



2022年8月9日

各位

会社名 I-PEX 株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 土山 隆治
(コード番号 6640 東証プライム市場)
問合せ先
役職・氏名 執行役員 財務総務部長 嶋崎 岳志
電 話 075-611-7155

第2四半期累計期間業績予想と実績との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2022年5月11日に公表した2022年12月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異(2022年1月1日~2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,900	1,800	1,750	1,250	67.48
実績値(B)	29,505	1,710	3,022	1,181	63.76
増減額(B-A)	△395	△90	1,272	△69	
増減率(%)	△1.3	△5.0	72.7	△5.5	
(ご参考)前期第2四半期実績(2021年12月期第2四半期)	32,799	3,631	4,107	2,953	157.76

2. 2022年12月期通期連結業績予想の修正(2022年1月1日~2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	61,200	4,100	4,000	2,700	145.77
今回修正予想(B)	62,000	4,300	5,100	2,800	151.02
増減額(B-A)	800	200	1,100	100	
増減率(%)	1.3	4.9	27.5	3.7	
(ご参考)前期実績(2021年12月期)	66,871	6,877	7,704	5,921	316.82

3. 差異及び修正の理由

2022年12月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、半導体をはじめとする部材不足に加え、中国・上海のロックダウンによるサプライチェーンの混乱に伴い生産活動に制約を受ける等、不安定な状態が継続したものの、円安による増収の下支えもあり、売上高及び営業利益は概ね前回の予想通りとなりました。

経常利益は、当第2四半期末の外貨建て金銭の債権・債務評価替えにおいて、急激な円安による為替差益（営業外収益）の計上により大幅な増益となりました。

一方で、当第2四半期連結会計期間において、当社が保有する固定資産について永年の使用による老朽化及び今後の事業環境等を踏まえ、経営資源の有効活用を図るとともに、維持管理コストの早期削減を目的として、一部の固定資産の売却処理を行い、固定資産売却損（特別損失）を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、概ね前回の予想通りとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績動向に加え、今後の経済情勢、顧客及び為替の動向等を総合的に勘案した結果、上記のとおり修正いたしました。

なお、上記の連結業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上